



### 国の施策及び予算に対する要望活動

11月27日、政務調査会では3班に分かれ、国土交通省・総務省・農林水産省・文部科学省・経済産業省・内閣府・厚生労働省・子ども家庭庁にて府への施策の支援を要望しました。

**1班** 国土交通省の水嶋智国土交通事務次官に、高速道路及び一体となる道路ネットワークの整備についての要望書を提出



左から、吉井参議院議員、兎本議員、中村代表幹事、近藤団長、水嶋智国土交通事務次官、中島議員、田島議員、大澤議員

**2班** 中小企業庁の山下隆一長官に、未来を拓く産業づくり、中小企業への伴走支援体制の強化についてなどの要望書を提出



左から、池田議員、武田議員、青木議員、磯野代表幹事、山下隆一中小企業庁長官、渡辺議員、四方議員、古林議員、奥村議員

**3班** 内閣府の黒瀬敏文政策統括官(沖縄政策担当)に、東京一極集中の是正等に向けた国土政策及び地方創生施策の展開についての要望書を提出



左から、津田議員、小巻議員、田中議員、家元政調会長、黒瀬敏文内閣府政策統括官(沖縄政策担当)、片山議員、宮下議員、森口議員、瀧脇議員

### 令和7年度12月補正予算の概要 総額 441億5,700万円

- ◆LPガスを利用する消費者の負担軽減 **2億9,000万円**
- ◆施設整備費等の値上げに伴う保護者への負担を軽減するため私立学校へ支援金の給付 **1,500万円**
- ◆年末年始の生活不安を解消するため、生活困窮者等に食料品等を緊急支援 **2,000万円**
- ◆子どもの体験機会を守るため保育施設等が実施する行事や発表会等の経費を緊急支援 **8,000万円**
- ◆厳しい状況にある子ども食堂や児童養護施設等を緊急支援 **1,100万円**
- ◆持続的な賃上げの実現に取り組む中小企業者の取組を幅広く支援 **10億円**
- ◆社会福祉施設等の空調設備の導入等を緊急支援 **9億円**
- ◆米価高騰により影響を受ける「京の酒づくり」を緊急支援 **1億7,000万円**
- ◆厳しい状況にある農林水産業者等の経営基盤強化に資する取組を支援 **3億4,000万円**
- ◆医療機関や福祉施設等の光熱費や食材費、医療材料費等の負担を軽減 **41億3,200万円**
- ◆診療所や薬局等職員の処遇改善を支援 **54億7,500万円**
- ◆国土強靱化に資する道路整備や治水対策の推進 **227億9,500万円**
- ◆人事委員会勧告による職員の給与改定等 **69億5,700万円**

### 管外調査 首都圏外郭放水路に係る調査



首都圏外郭放水路は、洪水を防ぐために建設された世界最大級の地下放水路であり、中川、倉松川、大落古利根川、18号水路、幸松川といった中小河川が洪水となった時、洪水の一部を江戸川へと流すために整備された施設である。中川・綾瀬川の流域は、利根川や江戸川、荒川といった大きな川に囲まれており、この地域は、地形的な条件や都市化によってこれまで何度も洪水被害を受けてきた土地であったが、首都圏外郭放水路の完成によって、周辺地域で浸水する家屋の戸数や面積は大幅に減り、長年洪水に悩まされてきた流域の被害を大きく軽減した。

北区 <b>津田裕也</b>	上京区 <b>宮下友紀子</b>	左京区 <b>石田宗久</b>	中京区 <b>青木義照</b>	東山区 <b>荒巻隆三</b>	山科区 <b>大澤彰久</b>	下京区 <b>小巻久美</b>	南区 <b>秋田公司</b>	西京区 <b>近藤永太郎</b>
伏見区 <b>渡辺邦子</b>	伏見区 <b>瀧脇正明</b>	福知山市 <b>家元 優</b>	福知山市 <b>武田光樹</b>	舞鶴市 <b>池田正義</b>	綾部市 <b>四方源太郎</b>	宇治市 久世部 <b>藤山裕紀子</b>	宮津市 与謝部 <b>中島武文</b>	亀岡市 <b>田中英夫</b>
亀岡市 <b>中村正孝</b>	城陽市 <b>奥村文浩</b>	向日市 <b>磯野 勝</b>	長岡京市 乙訓郡 <b>能勢昌博</b>	八幡市 <b>田島祥充</b>	京田辺市 綴喜郡 <b>古林良崇</b>	京丹後市 <b>森口 亨</b>	南丹市 船井郡 <b>片山誠治</b>	木津川市 相楽郡 <b>兎本和久</b>

# 令和7年12月定例会において自民党議員団は以下の質問を致しました。

※12月定例会での質問内容の一部抜粋です。詳しくは京都府議会のHP録画中継でもご覧頂けます。



12月定例会 代表質問

- ①「子育て環境日本一」の次の展開は？
- ②脱炭素社会の実現に向けた取組は？
- ③アリーナと競輪場再整備の進捗は？

向日市  
**磯野 勝**



①(問)子育て支援の向上の為、大人が考えた親向けの取組に加え子供の意見の反映や子供主体に参画する事が重要では？(答)推進会議の取組に子供の主体的な参画を講じ、その視点を取り入れる。  
②(問)環境団体や民間事業者は独立した活動を行い、多様なニーズに対応が困難、一元窓口が無い、意識向上から行動変容までの支援体制になっていない等への対策は？(答)推進センター中心にプラットフォームを構築し、省エネ再エネのステップに応じた温暖化対策を検討したい。  
③(問)競輪施設の整備概要の府民への説明と交通混雑緩和策は？(答)道路拡幅、歩道狭い箇所等の改善、立体的横断改良の検討、複数歩行者ルート誘導を検討。現地事務所開設、周辺各戸訪問に加え、1月に改めて住民説明会を開催したい。

- 「生産性向上と人材育成」、「京都半導体バレー構想」、「公設試の機能強化」、「スタートアップ支援」等について

南区  
**秋田 公司**



●高市内閣の「強い経済」政策と連動し、京都経済の成長につなげることが重要。●京都府における生産性向上と人材育成を推進するための持続可能な仕組みづくりが必要。3S・5SはDXの前提となる基盤であり、業種横断で継続できる仕組みが必要。●「京都半導体バレー構想」への中小企業の参入には、最先端研究のニーズに応える技術力や人材の強化が不可欠であり、公設試験研究機関の橋渡し機能が重要。地域産業のイノベーション推進のためには抜本的強化が必要。●「ベンチャーの都」京都としてはスタートアップの資金・人材・技術・経営の複合的支援を民間・支援機関の連携による支援が必要。●京都で生まれた研究成果の社会実装・産業化を応援するオール京都のプラットフォーム構築に期待。

- ①防災対策と災害備蓄品について
- ②広報戦略について
- ③鴨川の更なる魅力向上について
- ④交通事故防止対策について

北区  
**津田 裕也**



【答弁抜粋】  
①防災フェアや広報啓発、備蓄食料を配布するなど防災意識の醸成を図ります。嚙下障害がある方に適したゼリー飲料など安心して食べられる食料備蓄を増やします。  
②府民だよりやテレビ・ラジオ・SNS・YouTubeなど時代に即したPR効果の高い広報・広聴を京都府知事が先頭に立ち、努めていきます。  
③鴨川などの河川空間と京都駅など街との回遊性を高め、一体的な賑わいの創出など、関係者の意見も伺いながら検討していきます。三条から四条大橋の園路は、耐久性・通行性、風景に馴染む意匠を兼ね備えた舗装材を検討しております。  
④重大事故が発生した際は、再発防止のため道路管理者との合同調査・規制の見直し・注意喚起を促す看板の設置など早期の対策を実施しております。

- 1.京都府の森林整備と林業振興について
- 2.京都府の有害鳥獣(クマ)対策について

福知山市  
**家元 優**



①2期10年間の「豊かな森を育てる府民税」を活用した事業の実施状況やその成果は。3期目の府民税の使い方や重点項目、国の「森林環境税」との役割分担は。担い手確保の取組と府立林業大学校の運営状況や卒業生の進路、就業状況は。府内産木材の活用について、府のランドマークとなるような施設や建築物の木造化・木質化の状況は。府として今後どのように府内産木材の活用を進めていくのか。  
②府内のクマの分布や生息個体数は。駆除にあたる捕獲従事者の確保についてどのような対策を講じていくのか。緊急銃猟を支援する補正予算が計上され、「京都府ツキノワグマ対策会議」が開催されたが、緊急銃猟も含めどのような内容が協議・確認されたのか、府としての今後の対応、府内市町村に対する指導や助言、支援対策は。

- 世界に誇れる「文化」を創り出し続けるために、伝統文化の継承・保存・活用で「京都」を守る施策を問う！

中京区  
**青木 義照**



①伝統文化の継承と戦略について映画「国宝」の大成功や文化庁移転を契機に、京都の文化力の素晴らしさを再認識。今後、教育・地域・デジタルを軸として、伝統文化を次世代へ継承する総合戦略の必要性を問う。  
②「文化財保護技師」の確保と育成について担い手不足が進む「文化財保護技師」の育成と処遇改善を求め、文化財修理現場の公開など技術継承と活用を両立する取組を問う。  
③海外資本による不動産取得について海外資本による不動産取得の実態把握を強化し、課税・徴収の課題を確認。投機的な投資を防ぐため、追加課税を含む「不動産取得税」の見直しについて、国への提案の必要性を問う。

- ①災害時の備蓄体制の強化について
- ②災害に強い丹後半島の道路ネットワーク構築について

宮津市・与謝郡  
**中島 武文**



①京都府では、公的備蓄等に係る基本的な考え方を見直し、必要量を1日分から3日分とされた。京都府の災害備蓄倉庫は、宮津庁舎などの総合庁舎やサンガスタジアムなどと聞いているが、数量が増えることと、特に丹後半島は能登半島と地形的な特性が似ていることから、宮津庁舎だけで対応できるのか、また、他の地域でも倉庫の箇所を検討する余地があるのではないか。  
②国道178号(宮津市日置地区～伊根町間)の強靱化対策について、本年10月に行われた公共事業評価に係る第三者委員会での意見を踏まえ、地元への丁寧な説明を心掛け、早期に道路整備へ着手すべきではないか。主要地方道網野岩滝線(男山工区)について、早期に新規事業化を行うべきではないか。

- 1.京都府のサイバーセキュリティ対策
- 2.京の酒のブランド力向上と販路拡大
- 3.ノーベル賞を契機とした理系教育推進

伏見区  
**瀧脇 正明**



1.大企業に対して大規模なサイバー攻撃が発生する中、京都府においても国や府内自治体と連携してサイバーセキュリティ対策の強化に取り組んでいくべき。  
2.「京の酒」のブランド力向上と販路拡大について、欧州でワインの産地を表示する地理的表示(GI)を日本でも国税庁がすすめている中、本年10月に京都も「GI京都」として指定された。「地域ブランド」として付加価値向上が期待できることから、ブランド価値向上や販路拡大、観光振興など、京の酒の振興に取り組んでいきたい。  
3.京都ゆかりの研究者がノーベル賞を受賞し、府内の子どもたちにとってもこの受賞は、科学の面白さや可能性を実感する絶好の機会になると考える。この機運を理系教育の推進に活かして頂きたい。

- ①高齢者単身世帯の住宅確保
- ②災害派遣福祉チームの体制強化育成
- ③京都府における自殺対策

下京区  
**小巻 久美**



①高齢単身世帯が増える中、府営住宅の単身向け住戸不足や民間賃貸での入居が困難なことが課題となっている。単身高齢者向けの府営住宅の供給拡大や住戸改善、居住支援法人との連携やICTを活用した見守り体制の充実など、入居しやすい環境づくり、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう取り組んで頂きたい。  
②災害の激甚化を踏まえ、要配慮者への支援として、DWATが実践的に活動する為、どのように体制を強化していくのか。DWATの担い手確保、研修や育成、所属施設への支援をお願いしたい。  
③子ども・若者の自殺増加に対応する為、早期発見体制の構築や、かかりつけ医の役割強化に向けた研修の拡充など、生きづらさを抱えた一人ひとりに寄り添った次期計画にして頂きたい。

- 国内外の様々な問題が増え続ける中、府民の皆さんの安心・安全をどのように守っていくのか、知事に問う！

長岡京市・乙訓郡  
**能勢 昌博**



★インドでの海外調査を通じて見えた本府で取り組む課題について  
1.友好関係が続いているインドと、安全保障、経済協力、人的交流や学術など、京都府として今後どのように国際交流を深めるのか  
2.インドも含む外国人労働者の受入れについて、今後どのような考えのもと進めていくのか  
3.インドとの国際交流において民間企業の進出は大切。インドに進出している府内企業と今後進出しようという企業の結び付きは？  
★京都府流域下水道事業について  
1.汚泥処理の共同化の取組は、経営改善には必要不可欠。見直し案での位置付けと方針、今後の課題は？  
★竹林被害について  
1.防除技術・体制整備のための「消費・安全対策交付金」の予算確保を！